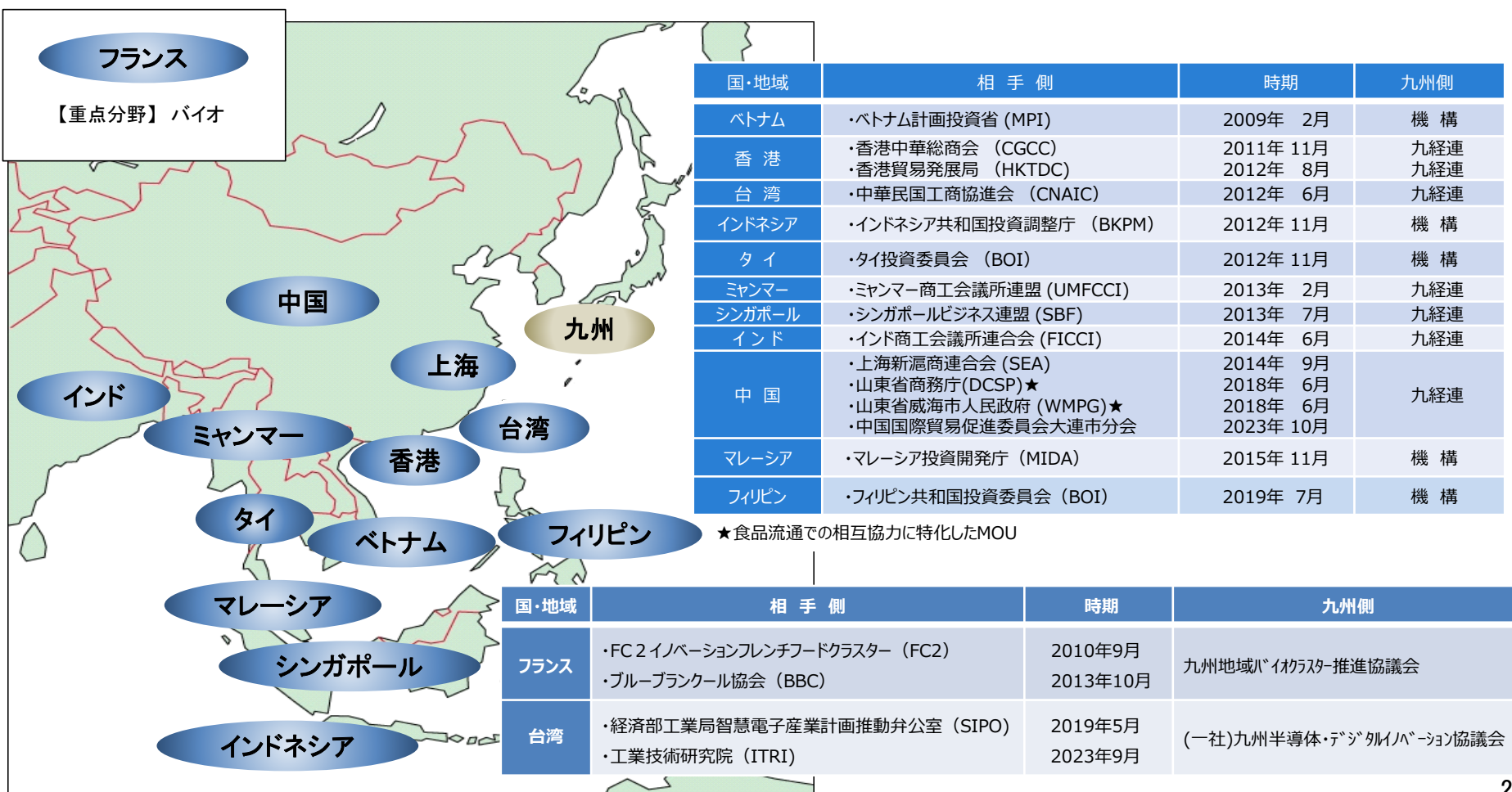


アジア諸国とのMOU署名を基盤とした経済交流

- ◆ 九州では、(一社)九州経済連合会と九州経済産業局が事務局を務める九州経済国際化推進機構を組織し、経済団体、地方公共団体、民間企業等が一体となって、アジアをはじめとした諸外国との経済交流に取り組んでいます。
- ◆ 特にアジア諸国とは、経済交流促進のためのMOUを署名、これを契機として相互のミッション派遣や商談会などビジネスにつながる取り組みを推進しています。



国際金融機能誘致に向けた取り組み

- ◆ 海外からの金融機能受け入れを目的に、2020年9月、産学官が一体となった国際金融機能誘致「TEAM FUKUOKA (チーム福岡)」を設立（会長：一般社団法人九州経済連合会会長、副会長：福岡県知事、福岡市長）。
- ◆ 継続的にイノベーションを創出する国際金融都市を目指し、フィンテックをはじめ新しい技術やグローバル人材の集積、資産運用業の誘致等に積極的に取り組んでいます。2023年11月までに23社が進出(予定含む)しています。

国際金融機能誘致 TEAM FUKUOKA

<主要な構成団体>



産学官の幅広い担い手が

総力を挙げて連携



国際都市「FUKUOKA」として次のステージへ飛躍

地元企業やスタートアップの

資金調達の可能性の拡大

- ・資産運用業や海外VCによる大規模投資
- ・ネットワークや知見を活かした海外進出支援

外資系企業の進出による

地元サービス経済の活性化

- ・新しい経営ノウハウや技術の流入、雇用の増大
- ・外国語対応可能な土業等の専門性の高いビジネスの進出

外国人にも暮らしやすい

生活環境・サービスの充実

- ・高付加価値なワイス・住居の確保
- ・インターナショナルスクールの充実

国際社会における

福岡の知名度向上

- ・高いクリーンエネルギー割合等の福岡・九州の魅力PR

留学生を含む優秀な

グローバル人材の定着

- ・グローバル企業の進出により、優秀な人材の活躍の場の創出

福岡らしい国際金融機能の集積

外資系金融機関や高度人材 / フィンテックやグリーンテックなど新たな技術 等

継続的にイノベーションを創出する国際都市を目指す